

《学校教育目標》 ○思いやりのある子 ◎自ら学ぶ子 ○たくましい子



校
報

あしっこ

令和3年度 7月

立川市立第九小学校
校長 菊池 修
立川市上砂町2-18-1
TEL042-536-2231

2年ぶりの宿泊行事

校長 菊池 修

久しぶりの宿泊行事を行いました。今年度から、立川市の日光移動教室は連合行事ではなく、各学校で旅行会社と契約し、泊まる宿舎等も学校で決める形となりました。九小は、一昨年度まで泊まっていた「奥日光」ではなく、「鬼怒川」の宿舎を選びました。6月20日まで緊急事態宣言が発出されていたこともあり、21日から立川市でも宿泊行事が始まりました。日光へ行くのは九小がトップバッターということになりました。

6年生にとっては、昨年度八ヶ岳自然教室に行くことができなかったのが、小学校に入って初めての宿泊行事となります。事前学習や事前準備をしっかりと行い、当日を迎えました。この梅雨の時期ということで、雨に降られることが心配でしたが、外での活動の時には雨が降ることなく、予定通りの活動ができました。

様々な活動で今までと違い、コロナ対策がなされていました。バスに乗り込む度に手指の消毒を行うこと。バスの中は、マスクを着用し、バスレクも今までのように騒いだりしないものを行う。部屋に入る人数を可能な範囲で少なくしていく。食事は友達と向き合わず、全員同じ方向を向いて食べる。バス会社の方、旅行会社の方、現地の宿舎の方、見学等でお世話になった施設の方、皆さんにご協力をいただく中で実施できました。

7月5日からは、5年生の八ヶ岳自然教室が予定されています。同じようにコロナ対策を学校側でもしっかりと行い、バス、宿舎、見学先等の方々にお世話になりながら行ってきます。

学習指導要領の遠足・集団宿泊的行事の内容には次のように書いてあります。「自然の中での集団宿泊活動などの平素と異なる生活環境にあつて、見聞を広め、自然や文化などに親しむとともに、よりよい人間関係を築くなどの集団生活の在り方や公衆道徳などについての体験を積むことができるようにする。」とあります。移動教室や自然教室は、平素と異なる生活環境になります。普段ならば学校から家に帰れば、プライベートの時間です。自由な時間です。家の人にもいろいろやっていただくことができます。でも宿泊行事では、プライベートな時間がありません。様々なことを自分で行わなければなりません。それが学習となるわけですが、食事の仕方、お風呂の入り方、身支度の仕方、荷物整理等、日常からやっていることが表れます。集団生活に必要な生活力・マナー等は、宿泊行事で育てられる部分は少ないです。日常的にご家庭でも教えていってあげることが大事です。

感染者がまだ多い状況が続いています。再び宿泊行事ができない状況にならないように学校でも感染予防に努めてまいります。